

令和元年度第1回学校運営協議会議事録

日時 令和元年6月24日(月) 15時00分

会場 本校応接室

出席者 本校校長 岡部 佳文

荏子田自治会長 井上 正明氏

東横化学株式会社企画室リーダー 郷原 正氏

横浜市立美しが丘中学校長 佐々木 健一氏

元石川高等学校PTA会長 弓削 ゆかり氏

相模女子大学副学長 金森 剛氏

特定非営利活動法人 まちと学校のみらい代表 竹原 和泉氏

横浜美しが丘四郵便局長 小池 秀岳氏

美しが丘連合自治会長 辺見 真智子氏

司会進行 本校副校長 向井 香保利

○ 郷原協議会委員による『「リーダー」について』の講演を視聴。

1年生対象総合的な探究の時間として設定。体育館

1 学校長あいさつ

今年度から委員が2名増員、よろしくお願ひいたします。ぜひ学校経営にまで踏み込んでいただきたい。高校を取り巻く業界的、社会的背景が今後劇的な変化を迎える。2020年、特に2022年は「学び診断テスト」が導入される。これはあるゾーンに入ることが受験においては必須となってくる。2024年には新学習指導要領実施と引き続いていく中、高校普通科の改革が迫られることになっていく。元石川は特色のない学校として教育委員会から自分が任じられた。そういう意味で現在取り組んでいる「アントレプレナーシップ」を特色の軸に位置付け、バックキャストという考え方を定着、自立・協働・創発をキーワードとして教育活動を展開する。

「Step」の本校分析

- ① 安定した倍率 アントレの方向性と社会でつけるべき力の方向性が一致（保護者の支持率につながっている）
- ② 志願変更を受け入れない。
- ③ 港北を上回れる実力があるのに生徒が伸びていないのではないか。

→以上の分析を踏まえて、バックキャスト型の学校経営を実践、推進してAOに強い元石川高校へ導く。

2 委員の紹介

3 本校の教育活動について 副校長より

- ・学校概況
- ・コミュニティースクールについて「部会の活動と構成員」を確認のうえ、各部会会長、同副会長の選出をそれぞれご承認いただきたい。
- ・「年間計画」参照し、2回目は10/16（水）14:00を予定。3回目の3月25日は未定。
- ・「学校評価報告書」の説明
- ・「More」の活動について具体的な説明

4 意見交換と質疑応答

- ・3年ごとの区切りとして今までの成果をまとめるのはいかがか。

5 閉会のあいさつ 学校長より

様々なご意見をいただきたいと考えている。アントレの取組みが引き続いてあるので期待していただきたい。